

5月28日（火）

「やり切る」「助け合う」「学び合う」運動会

校長 杉浦 芳則

皆さん、おはようございます。

先週の金曜日に行われた運動会は、とても暑かったにもかかわらず、本当によく頑張りました。日曜日、月曜日の2日間で疲れはとれたでしょうか？今日から平常の授業に戻りますが、けじめをつけて過ごしてほしいと思います。

さて、運動会が始まる前に校長先生が、「次の3つの運動会になることを期待します。」とお願いしたのですが、どんな運動会にしてほしいと話したのか覚えていますか？

まず始めに、「最後までやり切る運動会にしましょう。」と話しました。みんながこれまでに練習してきたことを、一人一人が全力を出して最後までやり切ってほしかったからです。次は、「仲間と助け合う運動会にしてほしい。」ということでした。団体競技や表現や係の仕事など、仲間と協力し合い、励まし合いながら取り組む姿を、練習のときにも見ることができたので、当日もみんなならできると思ったからです。最後に、「学び合う運動会にしてほしい。」とお願いしました。どうしたら競技に勝てるのか、どうしたら演技や係の仕事がうまくできるのか、どうしたら楽しい運動会にできるのか、練習の時から仲間や先生方と考え、時には先輩方が演技する姿を見学に行きながら、考える姿も見られました。すでに学び合いが始まっていたのです。「やり切る」「助け合う」「学び合う」運動会が、できたと校長先生は確信しています。とても素晴らしく誰もが感動する運動会でした。

さあ、皆さんはこの運動会の経験を生かして、今後の学校生活においても、ぜひ「やり切る」「助け合う」「学び合う」という気持ちを忘れずに過ごしてほしいです。